

## 市長メッセージ

広島県は、6月10日に梅雨入りし、今年も出水期を迎えました。

特に、例年の出水期と明らかに異なることは、新型コロナウイルス感染症に対する備えとともにこの時期を迎えることです。今回は、避難準備について大切なお知らせをします。

今月の広報みよしに「考えよう わが家の避難計画」のチラシを同封していますので、これをご活用ください。

まず、ご自宅の安全をハザードマップなどで今一度、ご確認をお願いいたします。そして、避難先や避難方法について、お近くの避難所等のほか、「知人宅」や「車により安全な場所」へ早めに避難することも検討してください。また、安全な場所であれば、無理に自宅を出て避難するのではなく、2階等への垂直避難も考えられます。避難手段の選択肢を幾つか備える取組についてご検討をお願いします。そして、身の危険を感じたら、それぞれの方法で躊躇せずに避難してください。

また、避難所につきましては、安心してご利用いただくために、感染防止対策をしっかりと行いますが、「3つの密」を避けるため、やむを得ず避難所の収容人数を減らしていますので、早めの避難をお願いします。

三次市では5月以降、新たな感染症患者は確認されていませんが、普段からの「マスクの着用」、「手洗い」、「3つの密を避ける」などを引き続き実施してください。

市民の皆様とともにしっかりと準備を進め、出水期を乗り越えていきたいと考えています。自分自身を、そして大切な人を守るため、「避難準備と感染予防」を行っていただき、躊躇なく避難できるよう、災害に対する準備を行ってください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年6月12日

三次市長 福岡 誠志